

プログラム PCalcDLambda.exe の使い方

プログラム PCalcDLambda.exe を起動すると図 1 のフォームが提示される。

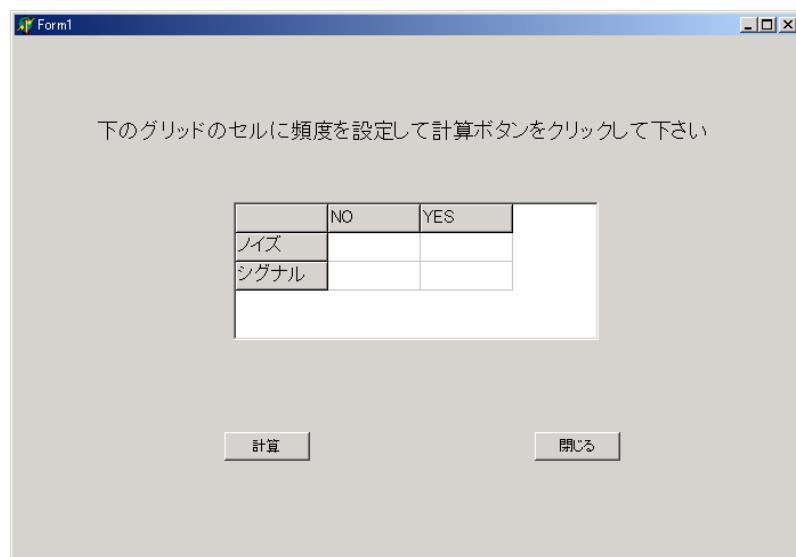


図 1 起動時のフォーム

図 2 のように値を設定する。図 2 の数値は、??ページで扱われている例である。

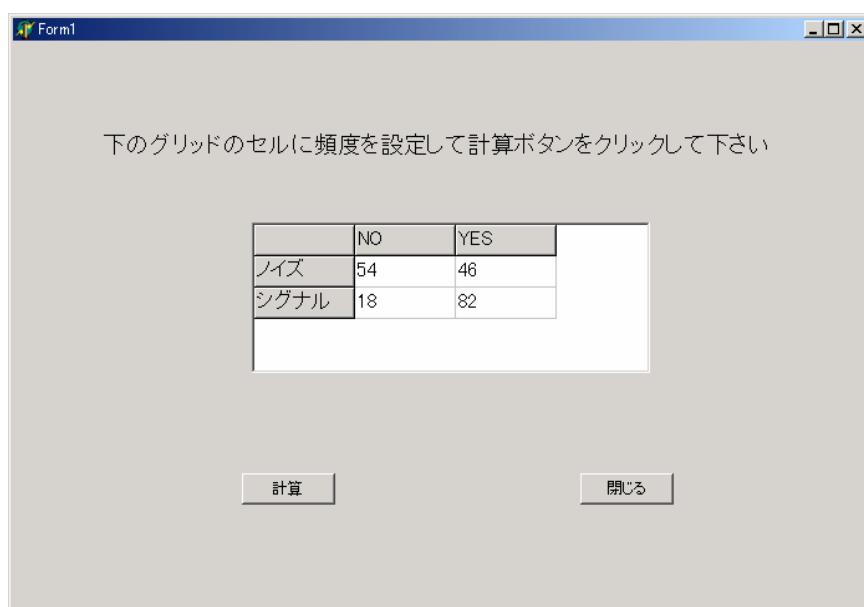


図 2 頻度の設定

頻度の設定後、計算ボタンをクリックすると、図 3 のように計算結果が表示される。

The screenshot shows a Windows application window titled "Form1". Inside the window, there is a text area displaying statistical values: $h = 0.820$, $f = 0.460$, $d' = 1.016$, and $\text{Lambda} = 0.100$. Below this, a 2x2 contingency table is presented:

	NO	YES	
ノイズ	54	46	
シグナル	18	82	

At the bottom left is a button labeled "計算" (Calculate), and at the bottom right is a button labeled "閉じる" (Close).

図3 計算結果の表示

プログラム PCalcDLambdaHf.exe の使い方

プログラム PCalcDLambdaHf.exe を起動すると図 4 のフォームが提示される。

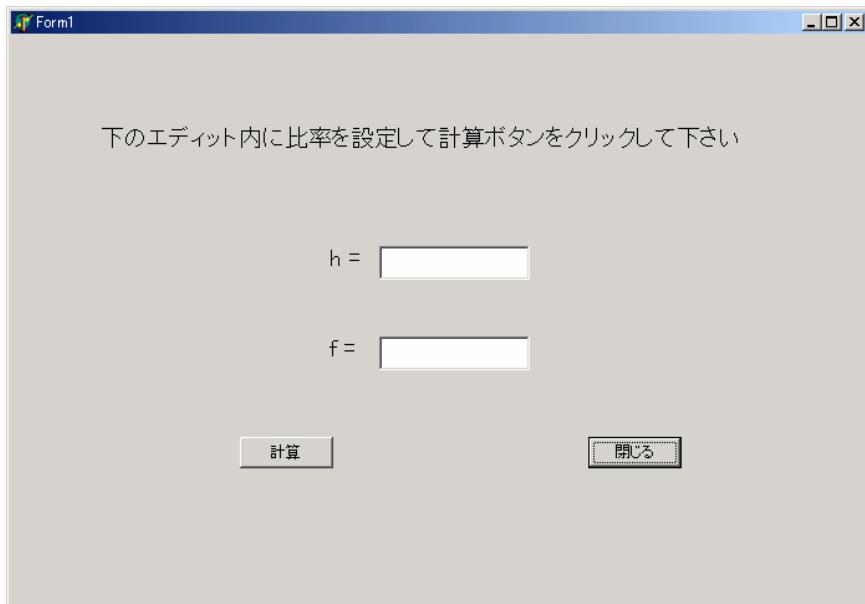


図 4 起動時に表示されるフォーム

Hit 率および False-alarm 率を h および f の値として設定する。図 5 は例 2.2 における値を設定したものである。

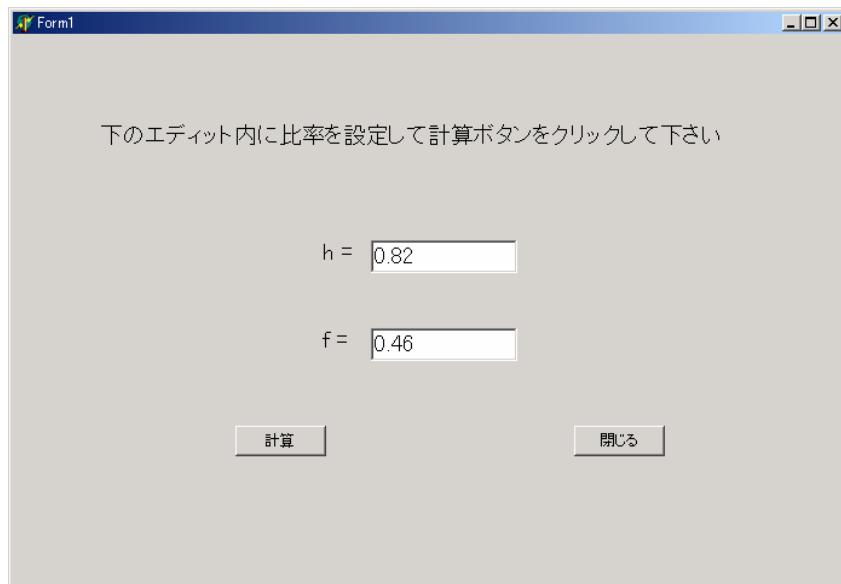


図 5 Hit 率と False-alarm 率の設定

値の設定後、計算ボタンをクリックすると図 6 のように計算結果が表示される。

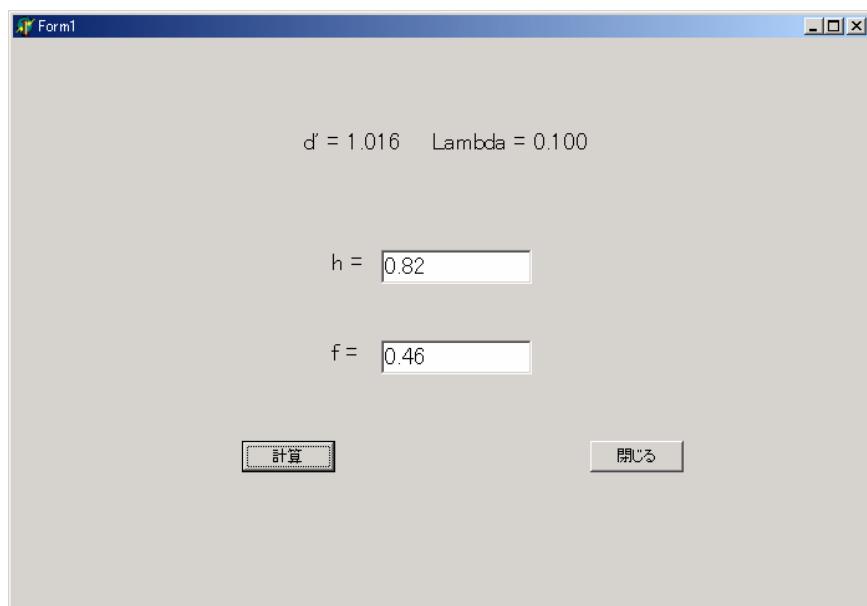


図 6 計算結果の表示